

<三谷助成金事業：“雪の結晶観察研修会・観察会”の報告（令和5年2月6日、14時～17時）>

本日午後2時から三谷助成金事業の第4回となる雪の結晶観察研修会を、“新幹線開業に向けて越美北線を考える会”と共催で、JR 越前東郷駅のすぐ近くにある“こびり庵”にて実施しました。8人の参加者があり有意義な会となりました。初めにスライドを使ってベントレー等、雪の結晶観察の歴史を紹介し、次に、私たちNPOが開発した簡易ルーペ顕微鏡を体験してもらい、顕微鏡像を各自のスマホに記録してもらいました。残念ながら、自然雪が降らなかったため、雪のレプリカや人工雪を観察してもらいました。3時半からは学校が終わった児童約20名（保護者約10名）が参加してくれ、観察を楽しんでくれました。



スライドを使って
雪の結晶観察を説明



簡易ルーペ顕微鏡
を体験してもらう



各自のスマホに顕微鏡の
像を記録



雪のスライドショー
を楽しむ児童・保護者



雪の結晶観察を体験する
児童



簡易ルーペ顕微鏡を
覗く児童・保護者